

科目分類	専門分野	学 年	1 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	地域・在宅看護概論Ⅰ (地域を知ろう)	学 期	前期	皆田 潔 (専門研究員) 河上 葉子 (看護教員)
		単 位 数	1	
		時 間 数	16	
目 的 (ねらい)	地域で暮らす、個人・家族の多様性を理解し、生活している人として捉える能力を学ぶ。			
目 標	1. 自分自身の住環境、食生活の変化と健康状態について考え、理解する。 2. 身近な人(高齢者)の健康観や価値観、生きがいなどの多様性を理解する。 3. 実際に街を歩き、健康問題の背景にある地域の特性を理解する。			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	地域・在宅看護の概念	多様な場で暮らす人の理解 地域で暮らす人(個人・家族・組織他)	講義/演習
	2	地域・在宅看護の背景 (中山間地域の概要) (皆田)	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県(石見圏域)の中山間地域の実情 ・生活の利便性が低下する過疎地域における対策 ・暮らしから地域の価値を可視化する地元学という方法 ・フィールドワークの心構え 	講義
	3 4 5 6	地域・在宅看護の対象の理解と地域調査 (地域のサロン訪問)	中山間地域で地域の方との交流 地域交通の体験・地域調査	フィールドワーク
	7 8	地域在宅看護を支える在宅看護の役割や機能	地域における人々の健康管理行動 「その人らしい暮らし」とは? 学習のまとめ・発表	GW
教 科 書	地域・在宅看護論①地域療養を支えるケア			
参 考 文 献	地域・在宅看護実習BOOK			
評 価 方 法	定期試験 60%、グループの取り組み・発表 30%、授業態度 10% 評価は上記の総合評価とする			
関 連 科 目	人間関係論、生活科学、心理学、社会学、保健医療論、社会福祉と法規、看護関係法規、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学			
自 己 学 習 に 関 する 指 針	自分自身の暮らす地域についても関心を持ち調べておきましょう。フィールドワークでは積極的に地域の方々と関わらしましょう。			
そ の 他 の 通 知 事 項	学校がある島根県(特に益田市)に暮らしている人々に根付いている歴史や文化を理解し、暮らしを営む存在として関心を持ち、「暮らす」とはどういうことかを考えてみましょう。			